

サイバー政策検討委員会

趣旨

防衛省・自衛隊におけるサイバー政策に係る検討体制を一層強化するため、新たに副大臣を長とする「サイバー政策検討委員会」を設置

構成

- 委員長:防衛副大臣
- 委員長代理:左藤政務官、佐藤政務官
- 副委員長:事務次官
- 委員:官房長、防衛政策局長、運用企画局長、人事教育局長、經理装備局長、技術監、審議官(サイバー攻撃対処担当)、審議官(防衛産業担当)、各幕僚長、情報本部長、技術研究本部長、装備施設本部長

検討グループ

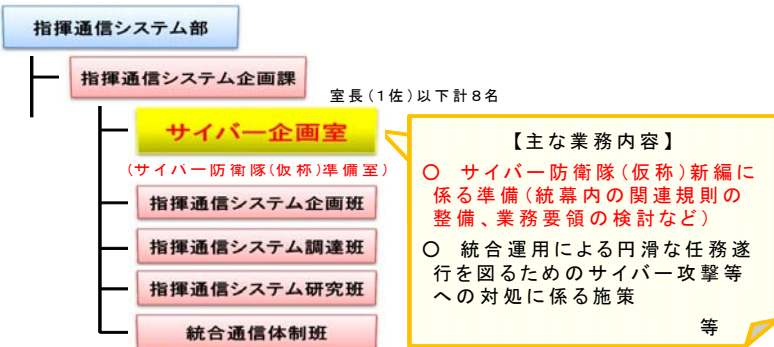
細部の検討を行うため、委員会の下に検討グループを設置

- ◆政策・編成グループ (長:防衛政策局防衛政策課長)
諸外国との協力、サイバー攻撃等の法的位置付け、体制の整備
- ◆情報通信グループ (長:運用企画局情報通信・研究課長)
サイバー攻撃等への対処に係る事業・運用
- ◆人的基盤グループ (長:運用企画局情報通信・研究課長、人事教育局人事計画・補任課長)
サイバー攻撃等への対処を担う人材の育成・確保
- ◆防衛産業・調達グループ (長:運用企画局情報通信・研究課長、經理装備局装備政策課長)
防衛産業との協力、サプライチェーンリスクへの対応

サイバー防衛隊(仮称)準備室の新設について

- ・サイバー防衛隊(仮称)の円滑な新編のため、統合幕僚監部指揮通信システム部指揮通信システム企画課に5月16日付で新設した「サイバー企画室」にサイバー防衛隊(仮称)準備室を新設。

【統合幕僚監部】



(参考)サイバー防衛隊(仮称)の概要

- ・日々高度化・複雑化するサイバー攻撃の脅威に適切に対応するため、平成25年度末に「サイバー防衛隊(仮称)」を新編予定
- ・防衛省・自衛隊のネットワークの監視及び事案発生時の対処を24時間体制で実施するとともに、各自衛隊に分散しているサイバー攻撃等に関する脅威情報の収集及び調査研究を一元的に行い、その成果を省全体で共有



(参考)

25年度サイバー関連経費
総額約141億円(24年度予算額約92億円)

- ・ネットワーク監視態勢の強化事業
- ・サイバー演習環境構築技術に関する研究 等